

とみらいテラス雑感 vol.19

『諸行無常』【影響（その7）】

前は『源氏物語』から受けた「影響」について語りましたが、私の黒歴史つながりで『平家物語』について綴ってみたいと思います。

『源氏の次は平家かよ！』という声が聞こえてきそうですが、まあそれも無きにしも非ずといったところで、試験のために冒頭部分を覚えた両者なので、私の中では共通項があるのです。まあ当時は、単純に「明るい感じがする『源氏物語』と暗い感じがする『平家物語』」という二極構造で捉えていた感じがあるんですけど、宮廷絵巻の『源氏物語』と、源平合戦を描いた『平家物語』では異なるのは当然と言えば当然ですよ。

ああ、知っている方も多いと思いますが、源平合戦は単なる源氏と平氏の覇権をめぐる戦いではありません。源頼朝を棟梁とする源氏方には、多くの平氏に連なる方々がいて、千葉氏も平氏になります。平家方にも源氏の流れをくむ方々がいるのです。因みに「平家＝平氏」ではないことも重要で、源氏の嫡流である頼朝を棟梁にした側と、「平家＝平清盛の一族（一門）」を中心とした勢力の覇権争いという図式になると思います。

前置きが長くなりましたが、私の黒歴史に話を戻しましょう。黒歴史と言っても、今回は私の良くない部分を矯正してくれた作品と捉えて貰った方が良いかもしれません。

私はこう見えて（見たことない人もいるとは思いますが・・・）非常に調子に乗りやすい性格でして、それで沢山の失敗を経験しております。まあ、若かりし頃はそれなりに無茶なことをしがちではありますが、調子に乗って後先考えず最後に大失敗なんて経験は、多くの方々も経験しているはずですよ（みんな同じだと思いたいだけかもしれませんが・・・）。

そんな中、あることが切っ掛けで思い出したのです「奢れる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。」と・・・勉強していて良かった！

切っ掛けについては黒歴史的一幕なので、ここでは語りません（語れません）が、とにかく気が付いてしまったのですよ、世の無常に！

それ以来、調子の良い時には、「傲慢になっていないか？傍若無人な振る舞いはしていないか？」などと自問し、逆に調子に乗っている人を見ると「いずれ自ら滅びるな！」なんて思ったりして・・・（人の不幸を願ってはだめですね）。

全然『平家物語』の内容については触れられませんでした。妖怪退治の話なんかもあるので、楽しんで読んで欲しいですね。

とみらいテラス雑感 vol.20

もうひとつの顔

前回までの数話は少し小難しい感じになってしまったので、今回から少し方向性を変えてみようと思います。

富里市立図書館は、令和4年度から複合施設化を果たし、新たなスタートを切りましたが、それ以前から『図書』以外のものを扱っていたことは、知っている方もいると思います。そう、DVDなどの映像資料も扱っているのです。

映像資料などには、『著作権』からくる制約も多く、多種多様なものを取り揃えている訳ではありませんが、館内利用のみ可能なものと貸出も可能なものがありますので、是非ともご利用下さい。

と、いう訳で今回は、『映画』についてお話ししようと思います。

皆さんの一押し『映画』は何でしょうか？それぞれ思い入れの強い作品があると思います。私の考古学恩師は、もの凄い『映画』好きでもありました。映画雑誌に投稿したものが掲載された時は、それを見せてくれましたし、お酒を飲みながら、熱く語られたこともあります。

そんな私が大好きな『映画』といえば、「カサブランカ」という洋画になります。ある年齢以上の方であれば、知っていると思いますが、主演女優のイングリッド・バーグマンの美しさに目を奪われた記憶があります。今のように高画質でもないのに、余計なアラが目立たないという白黒映画の良さみたいなものもあるにはあるんですけどね。それを思うと今の女優さんは大変な努力をされているのだろーと思わずにはいられません。

また、主演男優のハンフリー・ボガートというよりは、彼が演じた「リッキー」に男のロマンを感じてしまった部分もあり、「好きな女性を自分以外の男性と逃がしてあげるなんて、果たして自分ではできるのか？」なんて真剣に考えて、自分もそうありたいと思っていた頃が何だか懐かしい遠い日になってしまいました・・・あっ、これは黒歴史ではないですよ？

それから、作中で効果的に流れる「アズ・タイムズ・ゴーズ・バイ」も名曲ですよ。これも真剣にピアノで弾き語りしたいなんて考えたこともありましたが、結果としてできてはいませんね。

そしてもうひとつ、やりたくてできなかったのが「君の瞳に乾杯！」ですね。見たことある方なら、そのシーンにピンとくると思うのですが、日本男児にはハードルが高すぎます。これって、英語だとすんなり言えたりするのでしょうか？まあ、言う機会はないですけど・・・